ぴっぴだより

NO.4 2012.6.29

朝の集まりで「おやすみはいません!」と言える日が、6月に入ってからグンと多くなりました。どんぐりさんの降園時間も13時半になり、♪さよならあんころもち♪の輪もおおきくなりました。降園時間が遅くなってから1,2週間は、ランチ後に「お母さんは…」と不安気な声をあげる子もいましたが、今ではすっかり慣れてきたようです。

お互いが持っている棒が欲しくなった理央子と陽麗。「かーして!」「かーして!」の言いあいになっています。取りあいになっちゃうかな?と心配していたら、「交換っこしよう!」と陽麗。　理央子が両手にしている指輪のようなものをじーっと見つめる明日香。「ひとつしてあげる。」と片方を外して、明日香の指につけてあげている理央子。　おままごとをしているところにやって来た朔次朗。「これ、ご飯に入れるとおいしいですよ。」と草を持って来てくれました。どんぐりさん同士のやりとりも拡がってきています。

森の生命も活発に動き出しています。天気のいい日には、エゾハルゼミの鳴き声が森に響きわたります。あちこちの木にセミの抜け殻がくっつき、7つくらいがきれいに並んでいることもありました。　子どもたちが地面から出てきたばかりの羽化前のセミがゆっくりと幹に向かって歩いているのを見つけました。「明日、どうなってるかなあ」と楽しみにして迎えた次の日の朝。登園後、真っ先に泰雅が前日に発見した場所に走ります。何かの原因で途中で動けなくなったのでしょうか、そのセミにはアリが群がり、息絶えていました。黙ってその様子を見た後、泰雅は「残念だね。」と一言。

散歩の途中、モグラの死体を発見。まだそれほど時間が経っていない様子。葉っぱの上に乗った動かないモグラを前に「なんで死んじゃったのかな。」「大人かな、子どもかな」しばし足を止め、思いを巡らす子ども達。最後に慎が道の端にモグラを置こうとすると、「そこじゃないよ。最初にいた場所にもどしてあげてよ。」と宗悟。

咲いている花を「きれいねー」と無邪気に両手いっぱいに摘んでしまったり、ミミズをシャベルで真っ二つにしたり、カエルの後ろ足をちぎれんばかりに引っ張ったり…。そんなこともいっぱいあります。そういった子どもらしいイタズラも含めて、ぴっぴの子ども達は、知識としてではなく、体験として生命の尊さ、生命の循環を学んでいます。春夏秋冬そしてまた次の春夏秋冬、森でいろいろな生命の誕生、成長、そして死に出会いながら、大切なことをゆっくりとはぐくんでいけたらと願っています。（「くん」「ちゃん」は略しました。）

慎之介

三葉空木

おおきいくみだより

6月14日（木）電車の旅にでかけました。前日の水よう日の帰りに、くりさんたちに伝えた時の歓声のおおきかったこと「わあーい!」という声が森中、広場中に響き渡りました。松さんたちも話しを聞いてびっくり!昊奏は目がまん丸に。

そして次の日、松さんは中軽井沢駅で集合。切符をきってもらい、ホームでは、手をつなぎ、電車に乗りこむ練習をしました。足をよいしょっとあげて、またいで…。「電車が参ります…。」の放送に一同緊張。ぎゅっと手をつなぎ、大人も子どももドキドキの乗車でした。そのドキドキさめやらぬうち、なんとくりさんたちが追分駅から乗ってきました。先に松さんは御代田駅でおりて、小諸にむかうくりさんをホームでお見送り。途中、駅脇にあるSLにのせてもらったり降下トンネルの中で響く声を楽しんだりしながら龍神公園に向かいました。

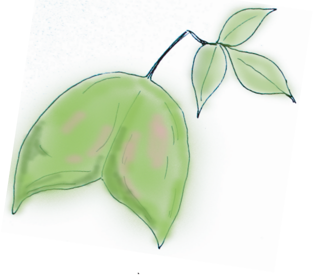
大きな滑り台がある公園なので、どんな風に1日遊ぼうかと考えていたのですが、そこはやはりぴっぴの子たち!? 広い芝生広場をはだしになってかけっこかけっこ!奏「はだし気持ちいいねー!もっともっとかけっこしようよー。」遥せもきゃあきゃあと芝生の上を転がり、4人が笑いながらかけ回っている姿は本当にのびのびと楽しんでいるようでした。

おトイレに行く時、少し遅れた奏を昊が「おーい!奏!いくぞー!」とよびかけたり1人1人がお互いを意識し、見守り共にすごしていました。とても暑い日で水筒はあっという間に空っぽ。公園の水飲み場にみんなで行くとせはごくごくと飲み続け昊は「あー、水がうまい!」と一言。駅までの帰り道、ちょっぴり疲れた昊を遥とせで両手をつないであげ、がんばって帰りました。

あたたかい気持ちがいっぱいの初めての電車の旅でした。　：菜々恵

（松：松ぼっくり　奏：奏くん、昊：昊瑛くん　せ：せっちゃん・遥：遥香ちゃん　の略です。）

ぴっぴの森の木の実たち（6月 ミツバウツギ）



6月の梅雨の中、雨にまじって甘くふんわりとした香りが漂います。濃い緑の森の中、そこだけ光るように咲いているミツバウツギの花。三枚一組の葉（ミツ葉）が特徴です。ひと月もたつと、花のあとにハート型の実ができてきます。さやのようなもので、中には2〜4コの丸い種子があり、秋に茶色くなったころに食べると、ポリッカリッと香ばしく、少し塩分が含まれており、冬を越す鳥たちの貴重な食糧となります。子どもたちも、花の香り、実のかわいらしさ、食べられることから、大好きな木の1つです。

お知らせ

・蒸し暑い日も増えてきました。夏場のお弁当の中味や保冷剤使用などご配慮いただきますようお願いします。

・虫に刺される季節でもあります。薄手の長袖・長ズボン・長めの靴下は必須ですね。顔のあたりを守るには、帽子のツバに虫よけスプレーをかけておくのも有効のようです。頻度は高くはありませんがササダニ（マダニ）は要注意です。皮膚が出ているところを降園後軽くチェックしていただけると安心ですね。

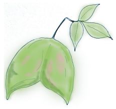
・おおきいくみ　7月のアート日。　7月19日(木)

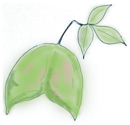
・保護者会を開きます。

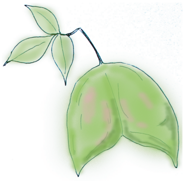
日時　7月10日(火)　9:20〜
場所　メインホール
内容　・子ども達の様子
　　　・7月・9月の予定
　　　・食材の放射能数値について　その他

・降園時間の変更

7月2日(月)〜　14:00降園となります。







ありがとうございました

お泊まり会そして個人面談への参加・ご協力をありがとうございました。一つ一つの行事がこの場にゆっくりと子ども達保護者の皆さまの居場所を育む時となったらいいな…と願っています。これからも大切な"時"を共有していきましょう。